



稼げる男性がいい？

親御さんもご本人も、ちょっと知識を深めるだけで結婚に近づきますよ。お肉屋のケンジさん、一人娘の婚活が心配でたまらないようです。シニア世代のヨシエさんとケンジさんのお話を聞いてみましょう。

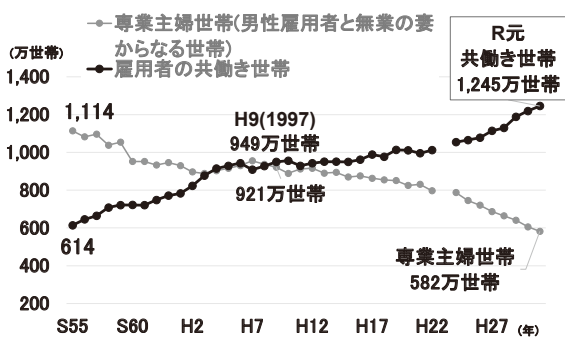


不定期シリーズ 第2弾
ながさきのイマドキ♡婚活事情

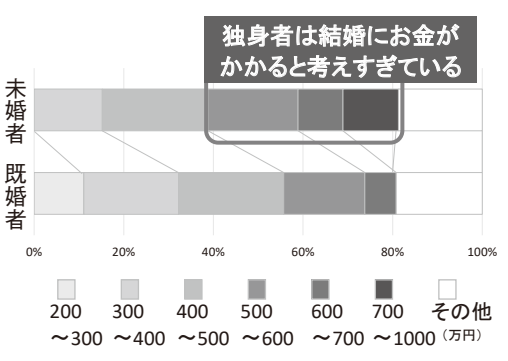
ケンジ 娘が2年も婚活してるんだけどさ、いい男が見つからなくてねえ。
ヨシエ そんなこと言ってー、ケンジさんがお相手にダメ出ししてるんじゃないの？
ケンジ そうさ。娘が苦労しないよう、しっかり稼げる夫かを見定めなきゃ。
ヨシエ あら。娘さんがお勤めの●×会社は結婚しても長く勤められるって評判よ。今は共働きのほうが断然多い時代なんだから(図1)、家計を2人で支えるのもいいんじゃない？
ケンジ ほー、20年以上前から共働きが多いのか。しかし、娘も、年収にはこだわりたいって言っててなあ。
ヨシエ そうなの？独身の頃って、結婚にお金がかかるって考えすぎなんですって(図2)。娘

さんみたいに働いている人なら、結婚後も働くことにして、お相手への希望年収を下げれば、可能性は広がるわ。
ケンジ へー、それならこの前のAくんは、好青年で良かったかも…。
ヨシエ グズグズしてははいられないわよ。お付き合いから結婚まで、平均3~4年かかるんですって。お金のことは男性に高望みしないで、まずはお付き合いして人柄と相性を見極める。これが大事よ。
ケンジ はー、今はそういう時代なのか。
ヨシエ そうよ〜。娘さんも働くかわりに、お相手は家事全般しっかりこなせて、娘さんの力になってくれる男性を探すのよ。
ケンジ 娘に苦労させないようにしないと！

【図1】 共働き世帯数の推移



【図2】 結婚生活に必要な最低世帯年収の感覚



結婚支援について詳しくは、「長崎県婚活サポートセンター」へ！

※長崎県の「おしえて!ヨシエさん」を一部改変して紹介しています。登場する人物やエピソードは全て架空のものです。参考文献:天野 馨南子著「データで読み解く『生涯独身』社会」(宝島社新書)。図1は「内閣府『令和2年版男女共同参画社会白書』」、図2は「明治安田生活福祉研究所『20~40代の恋愛と結婚-第9回結婚・出産に関する調査』」より

●問い合わせ●
長崎創生推進室
☎ 829-1355

〈 告 告 〉